

# 第39回定期大会～10月5日～



# ナトコ労働組合定期大会開催

# 全一般労働組合愛知

発行

2019年  
10月24日(木)

NO: 22号

発行責任者

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部  
執行委員長：煤本 國治



(記 ナトコ労組 書記次長)

10月5日、ナトコ労組の定期大会が開かれました。今回は、愛知学習協議会の吉田豊さんを招いて、「組合活動を楽しむ」と題した学習会を開きました。印象に残った言葉は、「自分の職業生活をどうでもいいと思わないこと。」「自分を見捨てない、人生をあきらめない。」「みんなの要求を自覚させる。」特に、「一人で四十。」は、かんとんにはへこたれない気持ちをつくるキーワードです。その後は、総括、次期方針と討議を進め、新役員の選出を行いました。そして、未加入社員への組合説明会を行いました。即加入とはいきませんでした。継続して対話を続け加入へとつなげていきたいと思えます。地域労連との関わり、組織拡大、自分たちの労働条件、様々な問題が簡単には解決することはできませんが、四つの基本要求を土台に今後も活動を続けていきます。

一、仕事と生活に生きがいを持ち、不安のない明るい職場にしよう。

二、健康的で怪我や事故のない働きやすい職場にしよう。

三、自身と誇りを持って製品を作れる職場にしよう。

四、働くものの権利を守り、全ての労働者と団結しよう。

# 第65回愛知母親大会開催

## 第65回愛知母親大会に参加して

全国一般女性部 寺井 つる子

2019年8月4日(日)に第65回愛知母親大会が知多市で行われました。

午前中に行われた分科会は、「子育て・教育」「くらし・権利」「人権・平和と民主主義」の10分科会と4つの見学分科会があり1000人を超える参加がありました。

全国一般からは石原、寺井の2名が参加しました。

午前中は岡田の町並み散策に参加しました。知多バスに乗り知多木綿発祥の地の見学をガイド付きで案内してもらいました。

私はそれぞれの地域で古くから伝わる絹、木綿や紅型等の布を見るのが好きですが、岡田では昔の町並みも残っており文化を大事にしようというガイドの方もたくさんみえて岡田を大事にしている様子がうかがえました。

昼からは知多市勤労文化会館で名古屋大学男女共同参画センターの三枝麻由美准教授から「政界の動き、日本の動き、ジェンダー平等社会への歩みと課題」と題した講演がありました。第一次

〜第三次までの女性の解放運動

について、性的暴行(レイプ)、男女の高等教育差、ジェンダー平等の動きを学びました。日本の女性は政界的にもジェンダー平等後進国と言われていますが、女性の地位の低さについては、政府が掲げてきた「男性稼ぎ主&主婦モデル」の成功が挙げられているという話に妙に納得しました。その下で女性は家計補助者とみなされ、ケアの担い手、非正規雇用、主婦優遇政策等があるのだということも理解ができました。私たちはそのことを認識して行動をしなければと学んできました。





# 第65回日本母親大会in静岡

## 第65回日本母親大会in静岡に参加して

全国一般女性部 寺井 つる子

愛知母親大会に引き続き2019年8月24日(土)、8月25日(日)に第65回日本母親大会が静岡市で行われました。

今回も女性部部長である石原さんのグループに誘っていただき2泊3日の参加となりました。

一日目は日本平、久能山東照宮の見学を行いました。階段がすごいというのですが、ロープウェイを使い、楽に見ることができました。

二日目の分科会は三つの会場を使い35の分科会、見学会が行われました。

今回は東海各県が協力しており私は一日母親バザールの要員を頼まれて走り回っていました。夜は辺野古の歌姫川口真由美さんのミニライブを聞いて

て盛り上がり感動を覚えてきました。三日目は早稲田大学名誉教授朝倉むつ子さんの「女性差別撤廃条約採択40年―ジェンダー平等の実現を目指して」の講演でし



た。愛知母親大会に続いてのジェンダーの講演で、今回は具体的に国連差別撤廃条約「選択議定書」に批准をしなければいけないことがよくわかりました。女

性は目に見えるだけでも賃金や雇用、出産で差別を受けています。少しずつでも変えていかないと進歩はないと感じました。静岡はビキニ被災を受けた地域です。物語の紙芝居も感動して帰ってきました。今回の静岡は9000人の参加でしたが、来年は九州地域で行われます。沖縄も近いです。たくさんで参加したいと思っています。

## 樽松さんを励ます会に参加

### ～9月25日～



7月の愛労連定期大会で議長を勇退した樽松一さん(現コープあいち出身)を励ます会が9月25日に労働会館東館ホールで開催されました。樽松さんは、2001年に事務局長に就任し、2009年から愛労連議長となり20年近く愛知の労働運動の先頭にたって活躍されました。励ます会は愛労連副議長の西尾さん、コープあいち労組副委員長野々山さん



の司会で進められ2時間余があつという間に過ぎていきました。乾杯の音頭を取られたのは元愛労連議長羽根さんでした。経歴紹介はパワポを使って愛労連の竹内さんが行いました。最後に、現愛労連議長知崎さんから記念品が贈呈されました。ちなみに樽松さんは、今後も愛労連の顧問として関わっていきます。同時にコープあいちに職場復帰もしました。(記 副委員長)



樽松一さん 励ますつどい

## 今後の予定

- 10月30日(水) わくわく講座スクーリング
- ② 11月2日・3日(土)(日) 第8回自世代委員会総会
- 11月9日(土) 愛知共済学校
- 11月13日(水) 第92回栄総行動
- 11月16日(土) わくわく講座閉講式
- 11月16日・17日(土)(日) 第64回働く女性の中央集会
- 11月17日(日) 愛労連30周年記念レセプション

## 編集後記



「全国一般愛知」機関紙は今回で22号目となります。今回原稿、写真を提供してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

愛知地本執行委員

山田正吾